

原子力の平和利用の担保に係る施策に関する評価について ご意見を聴く会の開催について 概要(案)

原子力委員会政策評価部会

1. 趣旨

原子力委員会の政策評価部会では、現在、原子力政策大綱(平成17年10月、原子力委員会決定)に示した平和利用の担保に関する取組の基本的考え方を踏まえて、関係行政機関等における取組の報告を受け、その妥当性について評価を進めています。政策評価部会のこれまでの資料や議事録については、原子力委員会ホームページ <http://aec.jst.go.jp/jicst/NC/senmon/seisaku/index.htm> に公表しております。

政策評価部会では、この作業の一環として、国民の皆様のご意見を伺う「原子力の平和利用の担保に係る施策に関する評価についてご意見を聴く会」を、開催することとします。また、参加の有無に関わりなく、この機会にこのことに関するご意見を募集します。

当日は、政策評価部会構成員(別紙)のほか3名の有識者の方にご参加頂き、パネルディスカッションを行った後、会場において頂いた方々から直接ご意見を伺う予定です。

2. 開催日時・場所(予定)

日時: 11月17日(金) 午後

場所: 新潟県新潟市(会場未定)

3. プログラム

(1) 開催趣旨及び平和利用の担保に係る施策についての説明

(2) 有識者及び部会構成員によるパネルディスカッション

(招へいする有識者の候補)

○小町 孝夫(こまち たかお) (新潟日報社論説委員兼編集委員)

○伴 英幸(ばん ひでゆき) (原子力資料情報室共同代表)

○吉田 綾子(よしだ あやこ) (新潟県婦人連盟理事長)

(3) 会場に参加された方々からのご意見の聴取

4. 参加・応募方法

開催日時及び場所を決定した後、参加募集要領を作成し、それに基づき、メール、FAX、又は郵送により参加希望を受け付けます。ご意見のみをお寄せ頂く場合も、同様とします。

以上

政策評価部会構成員(平和利用の担保)

(部会長)近藤 駿介	原子力委員会 委員長
浅田 浄江	ウイメンズ・エナジー・ネットワーク(WEN) 代表
浅田 正彦	京都大学大学院法学研究科 教授
木元 教子	原子力委員会 委員
齋藤 伸三	原子力委員会 委員長代理
鈴木達治郎	東京大学公共政策大学院 客員教授
田中 亨	新潟大学 国際センター教授
広瀬 崇子	専修大学法学部 教授
前田 肇	原子力委員会 委員
町 末男	原子力委員会 委員

※ 内藤 香 (財)核物質管理センター 専務理事

※ 政策評価部会において、平和利用の担保に関してご意見を伺っている有識者

〔参考1〕原子力委員会政策評価部会について

（設置趣旨）

原子力政策大綱において、「原子力の研究、開発及び利用の基本的目標を達成するために国が行う施策は、公共の福祉の増進の観点から最も効果的で効率的でなければならない。」としており、国及び独立行政法人に対して、その活動について多面的かつ定量的な評価を継続的に実施し、改善に努め、国民に説明していくことを求めている。また、原子力委員会も「関係行政機関の原子力に関する施策の実施状況を適時適切に把握し、関係行政機関の政策評価の結果とそれに対する国民意見を踏まえつつ、自ら定めた今後10年程度の期間をひとつの目安とする原子力の研究、開発及び利用に関する政策の妥当性を定期的に評価し、その結果を国民に説明していくこととする。」と示している。そこで、原子力政策大綱において示している基本的考え方に基づき、原子力委員会において、政策評価部会を設置し、原子力の研究、開発及び利用に関する政策の妥当性の評価等を行う。

政策評価部会では、原子力政策を適切な政策分野に区分し、その政策分野毎に順次評価を行うこととする。

（検討内容）

- ①原子力の研究、開発及び利用に関する政策の妥当性を評価する。
- ②その他、原子力委員会が指示する事項について調査審議を行う。

〔参考2〕原子力の平和利用の担保に関する政策評価部会の審議の経過及び予定

○第1回（平成18年9月8日（金）13:30～15:30）

議題：原子力の研究、開発及び利用に関する政策評価部会の設置について
原子力の平和利用の担保に関する現状整理
原子力の平和利用の担保に関する政策評価の今後の進め方

○第2回（平成18年10月5日（木）13:00～15:00）

議題：関係行政機関等からのヒアリング

○第3回（平成18年10月25日（水）10:00～12:00）（予定）

議題：取組状況を踏まえた評価についての議論